



2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社壽屋 上場取引所 東
コード番号 7809 URL <https://company.kotobukiya.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 清水 一行
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理本部長 （氏名） 村岡 幸広 （TEL） 042-522-9810
半期報告書提出予定日 2026年2月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年6月期中間期	百万円 8,371	% —	百万円 559	% —	百万円 584	% —	百万円 395	% —
2025年6月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年6月期中間期 416百万円(-%) 2025年6月期中間期 -百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年6月期中間期	円 銭 48.96	円 銭 —
2025年6月期中間期	—	—

(注) 当社は、2026年6月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年6月期中間期の数値及びこれに関する対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年6月期中間期	百万円 13,263	百万円 8,178	% 61.7
2025年6月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2026年6月期中間期 8,178百万円 2025年6月期 -百万円

(注) 当社は、2026年6月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年6月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年6月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 40.00
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 16,500	% —	百万円 800	% —	百万円 720	% —	百万円 500	% —

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 2026年6月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社 (社名) 上海寿屋進出口有限公司、除外 -社 (社名)
Kotobukiya America Inc.

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年6月期中間期	8,550,900株	2025年6月期	8,550,900株
2026年6月期中間期	470,421株	2025年6月期	510,021株
2026年6月期中間期	8,070,596株	2025年6月期中間期	7,962,500株

(注) 期末自己株式には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2026年6月期中間期 262,000株、2025年6月期 301,600株）が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2026年6月期中間期 271,882株、2025年6月期中間期 301,600株）が含まれております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間期に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当中間期に関する定性的情報

当社は、上海寿屋進出口有限公司及びKotobukiya America Inc.の事業展開を2025年6月期以上に拡大する計画であり、当社及び当社グループの企業価値創造における重要性向上が予想されることから、当該子会社を連結の範囲に含め、第1四半期連結会計期間より連結決算に移行いたしました。そのため、前連結会計年度に中間連結財務諸表及び連結財務諸表を作成していないことから、前中間連結会計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善や堅調なインバウンド需要等により、緩やかに回復基調が続いているものの、米国政権の関税政策や不安定な世界情勢に起因する国内外の経済活動への影響及びエネルギー・原材料価格の継続的な上昇などにより、先行きが非常に不透明な状況となっております。

このような環境の下、当社グループは、「社会に貢献し、感謝される分野において常に感動と驚きを提供する健全なるNo. 1企業であり続ける」という経営理念のもと、柔軟な事業展開を推進してまいりました。

国内市場におきまして、プラモデル製品の展開については、自社IP『メガミデバイス』より「PUNI☆MOFU」シリーズや、自社IP『創彩少女庭園』より「薬師寺 久遠[篝火 真里亞・衣装]」、「薬師寺 久遠[桜高校・制服]」及び他社IPでは『アーマード・コア』より「SCHNEIDER NACHTREIHER/40E スティールヘイズ」等を発売しました。フィギュア製品の展開については、他社IP『ホロライブプロダクション』より「大空スバル～サスペンダー衣装Ver.～」やVTuberユニットのフィギュア化製品「HIMEHINA」等を発売しました。これらの製品が当該カテゴリーの売上に貢献しました。

また、直営店舗における小売販売につきましては、『VTuber』関連商品が引き続き堅調に推移したこと及び訪日外国人客の来店者数は一時期と比較してやや落ち着きを見せているものの、依然として高水準を維持しており、これらが当該期間の売上獲得に寄与しました。

北米地域におきましては、コトブキヤブランドの認知度向上を目的に出展した「アニメエキスポ2025」や「サンディエゴ・コミックコンベンション2025」といった夏のイベントを通じ、BISHOUJOシリーズが市場での好評を博し、当該期間の売上獲得に貢献しました

アジア地域におきましては、国内市場と同様、中国市場を中心として、自社IP製品『メガミデバイス』より「PUNI☆MOFU」シリーズ等のプラモデル製品の当該期間の売上獲得に貢献しております。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は8,371,972千円、営業利益は559,483千円、経常利益は584,799千円、親会社株主に帰属する中間純利益は395,169千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は13,263,787千円となりました。

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は9,038,894千円となりました。主な内訳は現金及び預金が3,940,857千円、売掛金が2,104,908千円及び商品及び製品が1,186,738千円であります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は4,224,892千円となりました。主な内訳は有形固定資産の建物が1,521,297千円及び投資その他の資産741,161千円であります。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は2,820,997千円となりました。主な内訳は買掛金が472,884千円、短期借入金が800,000千円及び1年内返済予定の長期借入金465,324千円であります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は2,264,242千円となりました。主な内訳は長期借入金が1,707,094千円であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は8,178,546千円となりました。主な内訳は、利益剰余金7,534,933千円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,924,160千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額275,591千円等の資金の減少要因があった一方で、税金等調整前中間純利益584,799千円の計上、減価償却費697,283千円の計上及び売上債権の減少額297,513千円及び棚卸資産の減少額265,350千円による資金の増加を主な要因として、1,427,919千円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出877,164千円等の資金の減少を主な要因として、961,091千円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入300,000千円の資金の増加があった一方、短期借入金の返済による支出300,000千円、長期借入金の返済による支出256,498千円及び配当金の支払額333,141千円等による資金の減少を主な要因として589,639千円の支出となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2025年8月13日に公表いたしました連結業績予想を変更しております。詳細は、本日(2026年2月13日)公表しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

当中間連結会計期間
(2025年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,940,857
受取手形	1,150
売掛金	2,104,908
商品及び製品	1,186,738
仕掛品	643,873
貯蔵品	5,351
前渡金	683,856
前払費用	423,723
その他	48,434
流動資産合計	9,038,894
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	1,521,297
土地	802,784
その他（純額）	990,304
有形固定資産合計	3,314,386
無形固定資産	
投資その他の資産	741,161
固定資産合計	4,224,892
資産合計	13,263,787
負債の部	
流動負債	
買掛金	472,884
賞与引当金	57,460
未払法人税等	183,920
短期借入金	800,000
1年内返済予定の長期借入金	465,324
その他	841,408
流動負債合計	2,820,997
固定負債	
長期借入金	1,707,094
株式給付引当金	18,435
退職給付に係る負債	211,868
役員退職慰労引当金	260,300
資産除去債務	21,358
その他	45,186
固定負債合計	2,264,242
負債合計	5,085,240

(単位：千円)

当中間連結会計期間
(2025年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	469, 460
資本剰余金	431, 960
利益剰余金	7, 534, 933
自己株式	△279, 560
株主資本合計	8, 156, 794
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	21, 752
その他の包括利益累計額合計	21, 752
純資産合計	8, 178, 546
負債純資産合計	13, 263, 787

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)	
売上高	8,371,972
売上原価	5,632,772
売上総利益	2,739,199
販売費及び一般管理費	2,179,715
営業利益	559,483
営業外収益	
受取利息及び配当金	2,594
為替差益	33,551
補助金収入	1,847
その他	3,860
営業外収益合計	41,853
営業外費用	
支払利息	16,155
その他	382
営業外費用合計	16,537
経常利益	584,799
税金等調整前中間純利益	584,799
法人税、住民税及び事業税	170,025
法人税等調整額	19,604
法人税等合計	189,629
中間純利益	395,169
親会社株主に帰属する中間純利益	395,169

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

当中間連結会計期間
(自 2025年7月1日
至 2025年12月31日)

中間純利益	395,169
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	21,463
その他の包括利益合計	21,463
中間包括利益	416,632
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	416,632

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当中間連結会計期間
 (自 2025年7月1日
 至 2025年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	584,799
減価償却費	697,283
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,040
株式給付引当金の増減額（△は減少）	31
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	10,240
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	6,525
受取利息及び受取配当金	△2,594
支払利息	16,155
為替差損益（△は益）	△5,038
保険解約返戻金	△571
売上債権の増減額（△は増加）	297,513
棚卸資産の増減額（△は増加）	265,350
仕入債務の増減額（△は減少）	△37,495
前渡金の増減額（△は増加）	△66,434
前払費用の増減額（△は増加）	△97,062
その他	44,914
小計	1,717,657
利息及び配当金の受取額	2,028
利息の支払額	△16,174
法人税等の支払額	△275,591
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,427,919
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,547,077
定期預金の払戻による収入	1,477,230
有形固定資産の取得による支出	△877,164
無形固定資産の取得による支出	△10,905
その他	△3,175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△961,091

(単位：千円)

当中間連結会計期間
 (自 2025年7月1日
 至 2025年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△300,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△256,498
配当金の支払額	△333,141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△589,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	63,209
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△59,602
現金及び現金同等物の期首残高	1,368,860
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	614,901
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,924,160

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の報告セグメントはホビー関連品製造販売事業のみの単一であるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。